



笑顔あふれるまちづくり

いいぬま雅子

品川区議会議員区政報告

NO. 367. 2011. 10. 23.

### 第3回定例区議会（決算特別委員会）報告その1

# 目に見えない放射能を測って！

## 子どもたちを守る対策を求める

9月21日から始まった第3回定例区議会、「子どもたちを守ってほしい」のたくさんの行動を受けて、放射能被害防止、区立保育園増設、小中一貫校の見直しなど求めました。いいぬま質問を順次報告します。

公園・学校・保育園・幼稚園は？給食は？  
安心出来るように放射線量の測定を！



子どもを遊ばせていたお母さんからの依頼で植え込みを測定。近くの保健センターの数値とほぼ同じで一安心。

9月26日文教委員会にて、子どもたちの被爆の防止を求める陳情（品川区の子どもたちを守る会）が趣旨採択されました。採択を受け、総括質問で対策を求めました。

共産党区議団は、区内全域で大気中の放射線量測定を始めました。23区内でもあちこちでホットスポットが見つかり「品川は大丈夫？」不安の声を受けての測定です。雨どいの下、雨水のたまる所、泥や落ち葉が集まり濃縮された所など放射線量は高めでした。（結果は大学の先生に指導を受けて公表します）

9月26日文教委員会にて、子どもたちの被爆の防止を求める陳情（品川区の子どもたちを守る会）が趣旨採択されました。採択を受け、総括質問で対策を求めました。共産党の提案に区は「定点で測定を行っているので心配ない」「ホットスポット探しは、風評被害になるのでやらない」と不誠実な答弁でした。ところが、区は購入した測定器で測定を始めたのです。区民の行動と議会での追求が区を動かしています。今後の対策が重要です。

「学校・保育園給食の食材も不安」の声も届いています。区は「流通している食材は安全」と答弁していますが、暫定基準値を上回る食材が次々に出回り、杉並区、江東

## 平塚橋会館周辺の在り方を含めて、 特別養護老人ホームの整備を前向きに検討する

来年度予定の平塚橋会館の耐震化改修に当たり、会館周辺全体の在り方を含めて、特養ホームの整備を前向きに考えていきたい」と突然の答弁がありました。今議会で、共産党は一般質問と、品川の医療と介護をよくする会から出された請願審査において、「一刻も早く特養の増設を」と求めてきました。区が、八潮や杜松小学校が移転した以降の計画について、用地を具体的にあげて「前向きに検討する」と答弁したのは初めてです。600人以上の待機者が待っておられます。まだまだ足りない特養ホーム増設の運動を広げていきましょう。新たな計画の規模や時期については今後の検討課題であると、具体的に示されませんでした。シルバーセンターと区営住宅の今後についても、しっかりと求めていきます。



9・18 いらぬ原発パレード（戸越公園）大元をなくす運動も大事！

区、横浜市などでは、「住民の安心のために」と給食の食材検査が始まっています。品川にできないはずはありません。測定と公表を引き続き求めていきます。

成長期の子どもたちへの外部被ばく内部被ばくは、低線量であっても極力避けること。長期にわたる被ばくによる、がん発症のおそれを専門家は指摘しています。

今回の原発事故で

は、東電と政府の不誠実な態度から「隠さない」「ウソをつかない」「放射能の影響を過小評価しない」教訓が生まれています。勉強し正しい情報を得て、子どもたちを守りましょう。勉強会を準備中です。視覚障害者の方々と懇談を行い、現地調査を行い、私

**横断歩道に点字ブロックがない？**  
**知っていましたか？**

はハットしました。横断歩道手前まで点字ブロックがあるのに、横断歩道上にはない。白杖を頼りに一人で外出する視覚障害者にとって、点字ブロックが頼りです。横断歩道をまっすぐ歩くために、エスコートゾーンと音響信号を求めていきます。

## 無料法律相談日のお知らせ

10月28日（金）午後6時から8時  
11月18日（金）午後6時から8時  
弁護士が対応しますお気軽に予約をしてください。  
会場はいいぬま雅子事務所です

早速決算委員会で取り上げ実現に踏み出しました。だれでも安心して外出できる街づくり急がなければなりません。



## ちょっと一息

60歳を過ぎたせいなのか、夜遅くまで起きていられなくなつたせいなのか、朝早く目が覚めます。ストレス解消と健康のため散歩を始めました。某テレビ番組の「たるみ解消」見ましたか。筋肉を鍛えないと筋肉が脂肪に置き換わり、霜降り肉になつてしまうのと。対策として、歩幅を大きくして歩くと、腹筋、お尻も足の筋肉も鍛えられるとか。また、ゆっくと、腹筋、腕立て伏せが有効だそうです。

